

令和5年度

第3回 木更津市文化財保護審議会

審議期間 令和6年3月15日（金）～
3月25日（月）

審議方法 書面審議

報告事項

第1号 令和5年度木更津市文化財保護行政の概要について

報告 第1号 令和5年度木更津市文化財保護行政の概要について

1 文化財補助事業について（教育振興事業補助金）

社会教育の振興を図るため、予算の範囲内において木更津市補助金等交付規則及び木更津市教育振興事業補助金交付要綱に基づき、補助金を交付する。

- ・千葉県指定文化財須賀神社本殿保存会が実施する文化財保護事業

（県指定有形文化財 建造物）須賀神社本殿

《防災・保守点検・清掃管理事業》へ 15,000 円（総事業費 25,300 円）

- ・木更津ばやし保存会が実施する事業

（県指定 無形民俗文化財）木更津ばやし

《会議・伝承育成・公開事業》へ 65,000 円（総事業費 104,746 円）

- ・中島区文化財保存会が実施する事業

（国記録選択 無形民俗文化財）木更津市中島の梵天立て

《会議・調査・保存・伝承育成事業》へ 40,000 円（総事業費 60,630 円）

2 指定文化財所有者への支援について

- （1）自然災害等の被害調査（必要に応じて現地を確認）

- （2）指定文化財等への説明資料配布（所有者からの請求による対応）

（国登録文化財 建造物）ヤマニ綱島商店店舗

（市指定有形文化財 彫刻）富士見厳島神社の社殿彫刻（今年度請求なし）

3 指定文化財等の保護・活用について

- （1）木更津市指定文化財の指定について

「マミヤク遺跡出土子持勾玉」について、木更津市指定文化財への指定に向け、木更津市文化財保護審議会での審議を行った。

- （2）指定文化財管理業務委託（金鈴塚古墳・貝渕木更津県史蹟）

- （3）木更津市指定文化財「真武根陣屋遺址」の文化財案内板に、多国語対応のQRコードを貼付（本資料のP7に表示）

- （4）文化財保存処理業務委託 金属器保存処理 山伏作遺跡出土銅鏡ほか2点

- （5）千葉県指定史跡「金鈴塚古墳」の補修・整備（本年度で終了）

石室門扉アクリル板取付工事、石室見学者用手摺設置工事、駐車場境界ブロック塀崩落防止対策工事、駐車場案内板設置工事を実施。



金鈴塚古墳の現況



アクリル板取付工事



手摺設置工事



ブロック塀崩落防止工事



案内板設置工事

(6) 文化課保管、管理の資料閲覧・写真撮影・貸出

資料閲覧等 3件(研究者)

千束台遺跡出土弥生土器、同石器、塚原遺跡出土弥生土器、同石器、永作1号墳出土玉類、鶴ヶ岡1号墳出土ガラス小玉鋳型、同玉類、宮脇遺跡出土玉類、大山台8号墳出土玉類、俵ヶ谷4号墳出土玉類、西谷7号墳出土玉類・永作遺跡 SE001 出土玉類・千束台7号区画墓出土玉類

写真撮影・刊行物への掲載 2件(研究者・出版社)

金鈴塚古墳出土乳文鏡写真(個人論文)、板絵著色富士の巻狩図絵馬写真(出版社)

遺跡出土遺物の貸出 2件

上名主ヶ谷遺跡出土土器(房総のむら風土記の丘資料館常設展示)、大山台古墳群出土土器、同玉類(千葉県立中央博物館常設展示のため長期貸出)

4 千葉県金鈴塚古墳出土品国宝化推進事業について

(1) 小学生向け金鈴塚古墳周知用資料の配布

イラスト・パンフレット（教えてきさポン！金鈴塚のひみつ）

普及用パンフレット（金鈴塚古墳 金のすず見つけた-古墳に副葬された宝物）

普及用パンフレット用クリアファイル

周知資料の使用状況についてのアンケート結果

3年生担任 子供たちは古墳から金の鈴が出土していることが、最も印象深かったようだが、事前にパンフレットで学習し、博物館で実物を見たからだと思う。インターネットでの検索では難しい用語があつてまとめるのに苦労するが、このような冊子があると解りやすい。市内巡りの事前学習に使用した。

6年生担任 博物館の見学時に役立った。木更津市に古墳があることを知り驚いている生徒が多かった。地域の学習に役だった。

5 埋蔵文化財の発掘調査について

(1) 発掘調査（2月末時点で10件の調査を実施）

No.	遺 跡 名	所在地	調査種別	調査面積	調査要因	遺 構
1	松山遺跡	高 砂	確認調査	20 m ² /204.31 m ²	個人住宅建設	竪穴住居1(古墳後期)
2	本郷一丁目遺跡	本 郷	確認調査	24 m ² /243.05 m ²	個人住宅建設	な し
3	北遺跡	長須賀	確認調査	33 m ² /615 m ²	集合住宅建設	な し
4	東谷遺跡	長須賀	確認調査	20 m ² /463 m ²	宅地造成	な し
5	金鈴塚古墳	長須賀	試 掘	7.5 m ²	遺存状況確認	な し
6	鶴ヶ岡遺跡	桜 井	本調査	2,000 m ²	市道建設	竪穴住居 35(弥生後期・古墳前期・後期・奈良時代)
7	南久保宿遺跡	真里谷	試 掘	13.5	施設建設	な し
8	内屋敷遺跡	真里谷	確認調査	16 m ² /234.45 m ²	個人住宅建設	な し
9	内屋敷遺跡	真里谷	確認調査	14 m ² /496.13 m ²	個人住宅建設	な し
10	内屋敷遺跡	真里谷	確認調査	7.2 m ² /95.2 m ²	浄化槽改修	な し

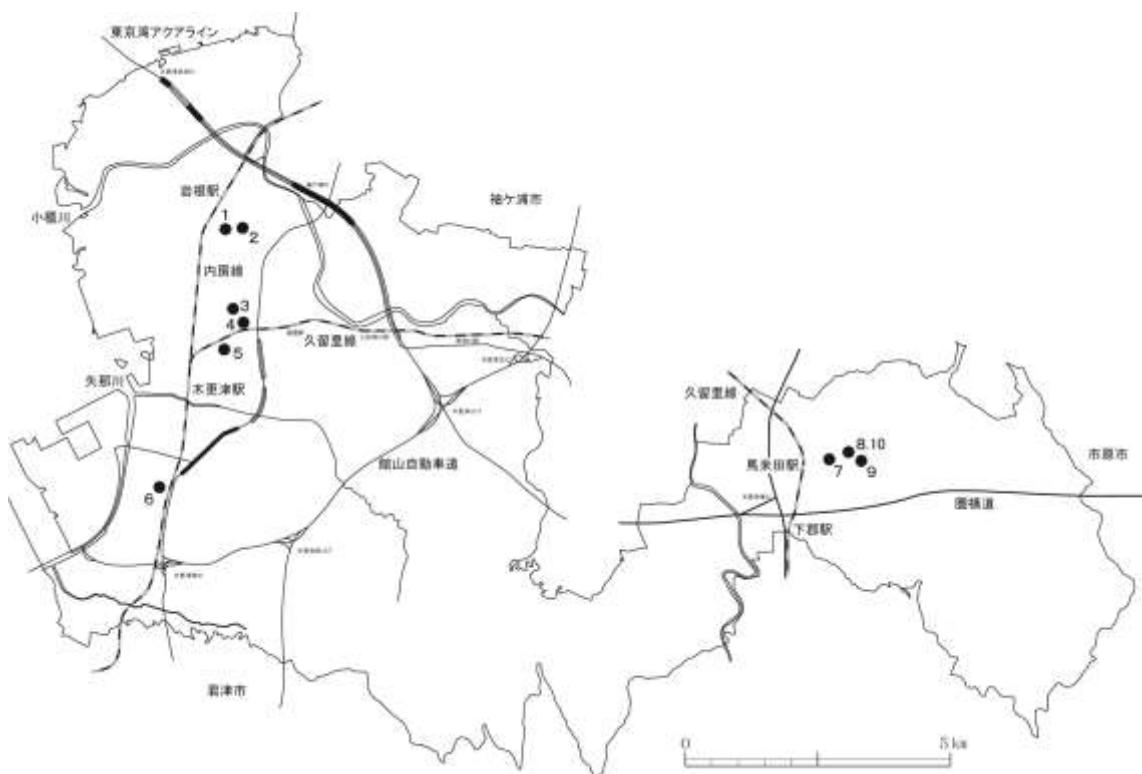
令和5年度 発掘調査遺跡一覧 このほかに電柱設置等に係る工事立会を4件実施した。

(2) 文化課窓口での遺跡の有無に関する照会対応件数

照会件数は、本年2月末現在 822 件（前年2月末 1,001 件）で、昨年より 179 件の減少となっている。減少の要因は、千葉県作成の「ちば情報マップ ふさの国文化財ナビゲーション」での確認件数が増えたことによると考えられる。

(3) 公共事業、民間開発事業に伴う発掘調査（国庫補助事業を除く）

令和5年1月から12月までに実施した確認調査、試掘等の成果について掲載した調査報告書（『木更津市文化財調査集報28』）を刊行した。



令和5年度 発掘調査遺跡位置図

6 土地区画整理事業に伴う埋蔵文化財の整理作業（国庫補助事業）について

令和4、5年度に整理作業を行った、千束台遺跡群の千束台遺跡、塚原遺跡について、調査報告書（『千束台遺跡群発掘調査報告書Ⅹ-千束台遺跡Ⅲ-』、『千束台遺跡群発掘調査報告書Ⅺ-塚原遺跡Ⅱ-』）を刊行した。

木更津市指定文化財「真武根陣屋遺址」和文・英文表記（QRコード）

真武根陣屋遺址

江戸幕府の譜代大名^{ふだいだいみょう}であった林家^{はやしけ}（請西藩^{じょうさいはん}）の陣屋^{あと}の址です。林家は1万石

の大名で、代々若年寄^{わかとしより}など幕府の要職^{ようしよく}を務める家柄^{いえがら}でした。陣屋は林播磨守^{はやしはりまのかみ}

忠旭^{ただあきら}によって嘉永3年^{かえい}（1850）に造営^{ぞうえい}され、慶応4年/明治元年^{けいおう}（1868）戊辰戦争^{ぼしんせんそう}

の勃発^{ぼっぱつ}に伴い新政府軍へ抵抗するために、藩主^{はんしゅ}林昌之助^{はやしまさのすけ}忠崇^{ただたか}は不退転^{ふたいてん}の決意

により自ら陣屋を焼き払って出陣したといわれています。現在でも当時の土塁^{どるい}が残っています。

Mabune Jinya Site

This is the site of Hayashi family's (Jozai Domain) Jinya.

Hayashi family was a hereditary daimyo of 10,000 koku .and held high-ranking positions in the Shogunate, such as Wakadoshiyori, for many generations.

The Jinya was built by Hayashi Harimanokami Tadaakira in 1850 (Kaei 3).

In 1868 (keiou 4/Meiji 1), when the Boshin War broke out,

Hayashi Masanosuke Tadataka burned down the Jinya himself in order to resist the new government forces, and went into battle.

The earthwork from those days still remains today.